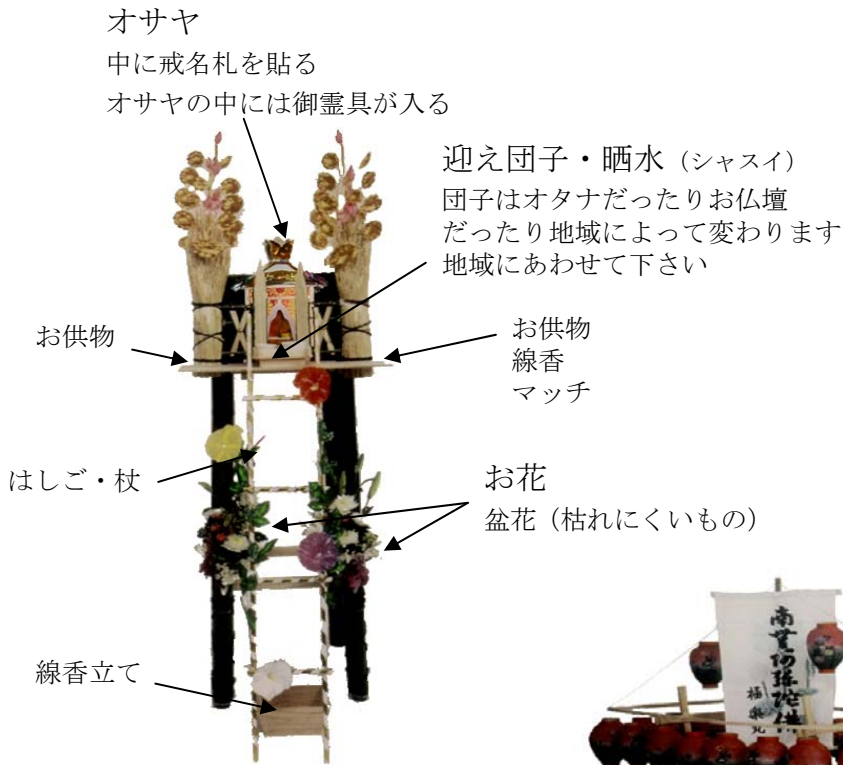


オタナの飾り方

(地域によって多少違いがあります)



用意するもの

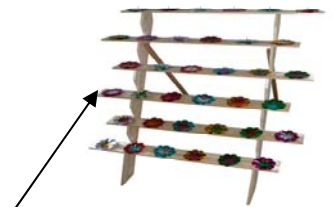
- ・ たいまつ 迎え火
(12 夕方～13 日朝・お墓へ)
- ・ 盆花 (枯れにくい物)
- ・ 盆菓子
- ・ 迎え団子・晒水
- ・ 供物 (キュウリ・ナス果物 等
セットで売っている所も有る)
- ・ オガラ (2～3 本)
- ・ 百八台用にキュウリ輪切り
(3 日間でローソク 108 本燃やす)
- ・ 15 日には食事をされるお家も
あるので寿司盛・オードブル
等の用意。
- * 施餓鬼 いつ頃かお寺様に
聞いて下さい (お布施用意)

仏壇・灯籠等の飾り方

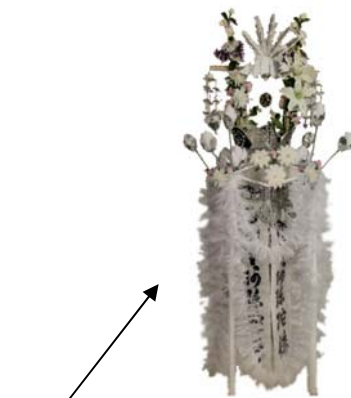
(地域によって多少違いがあります)

元来は提灯・吊トローは、縁側 戸袋の所へお棚を置きその横に吊トロー・提灯を吊ります
最近では住宅事情や地域のやり方によりいろいろです
仏壇の左右天井よりフックを付けて吊ることもありますが又提灯も家の中に吊る事もあります
仏壇の方には家紋提灯・置き提灯・回転灯籠等を置きます
お供えを頂いた時の為に台のような物を用意すると良いでしょう
その時白い布を掛けてください

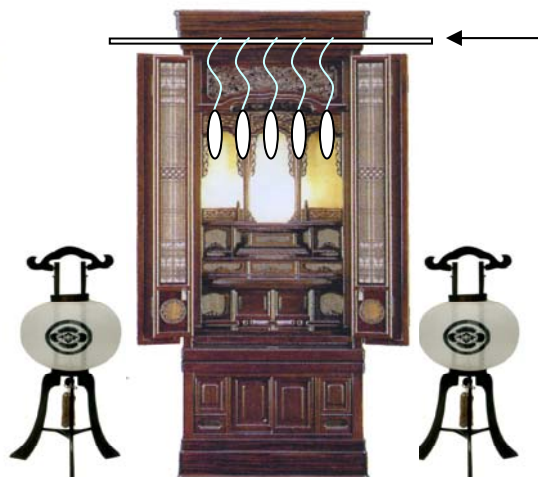
船には帆と豆提灯をかざります
15 日の夕方には玄関先に吊るして
いた白張り提灯を舳先に吊る
します
船を出すときには提灯に灯を入
れます(この時電池の灯りを使う
と安心です)
船を流す時も地域によって違
いますのでそれに従ってください



きゅうりやナス等を輪切りにして
釘に刺してください
3 日間きれいに使えます
ジュースなどのカップを置いて風
除けなどにしても良いでしょう



元来、お棚の左右
地域によってお仏壇の
左右だったりします



12 日にオガラを 2～3 本用意して
お菓子、ほうずき、かき、そうめん、
まめ等を吊るす
お寺によってはお盆供養幡を頂ける
所もあります
迎え団子をお仏壇に飾るところもあ
ります地域に従ってください

お仏壇を中心に、置き家紋提灯・葬儀で
使用したハス・灯籠等を出します
(組立のときは、無理に力を入れないで
ください 割れたり折れたりします)